「令和９年度西部工場の余剰電力売却」に係る質問・回答表

令和８年 11月 11日　環境局施設部西部工場

No.	質問項目	質問内容	回答
1	運転計画の変更について	直近1年において、トラブル等による計画外停止が発生した回数およびそれぞれの停止期間についてご教示いただきたい。	当初計画から運転計画を見直したものとしては２回発生しました。それにより２炉運転から３炉運転へ変更になった日が計11日ございます。
2	既存の送電用積算電力量計について	受給電力量の計量に用いる送電用積算電力量計（契約書案第7条第1項）は、30分ごとの計量が可能なスマートメーターが設置されておりますでしょうか。	30分ごとの計量が可能なスマートメーターを設置しております。
3	契約書について	契約書の内容については落札後、加筆・修正等の協議は可能でしょうか。	協議可能です。
4	契約締結について	落札後の契約締結（契約書の取交し）の予定時期について、締結までの期日がある場合ご教示ください。また、様式第3号の提出期限は、入札説明書20(7)では履行期間開始前まで、様式第3号注意事項1では契約締結日までとされていますが、いずれによるかご教示ください。	契約書（案）のとおり、契約日は令和９年４月１日を予定しております。様式第３号につきましては契約締結日までに提出ください。入札説明書20(7)の「履行期間開始前まで」は誤りです。
5	自己託送について（1）	仕様書11の自己託送電力は合計230kW（90kW＋60kW＋70kW＋10kW）ですが、参考資料2では自己託送電力が238kWとなっています。いずれが正しいでしょうか。	本施設からの自己託送電力は、参考資料２を正とし、送電損失を含めて238kWとしてお考え下さい。 なお、仕様書11には送電損失を除いた供給電力を記載しております。
6	自己託送について（2）	仕様書11では自己託送の期間は令和9年6月4日から6月23日までとされていますが、参考資料2では6月（4日～23日）のほか11月（1日～21日）にも自己託送電力量が計上されています。いずれが正しいでしょうか。	自己託送の予定期間については、参考資料２を正としてお考えください。期間は、令和９年６月４日から令和９年６月23日まで及び令和９年11月１日から令和９年11月21日までとなります。仕様書11は誤りです。
7	自己託送について（3）	発注者の都合により自己託送を実施しない場合の、その時期・上乗せとなる電力量の通知時期及び方法をご教示ください。	自己託送を実施しないことが決定した時点で、メールおよび電話にて通知します。
8	自己託送について（4）	仕様書11.自己託送の※欄にて、「発注者の都合で自己託送を実施しないことがある。その場合、自己託送分の電力を売電電力量に上乗せする。」とありますが、売電電力量供給計画をご通知いただく段階で併せてご通知いただくことは可能でしょうか。	
9	自己託送について（5）	自己託送に係る業務について落札者は行う必要がないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
10	自己託送について（6）	自己託送業務は落札者は行う必要がないという認識で宜しいでしょうか。 落札者に提供される発電計画は、自己託送電力量を除いた数量という認識で宜しいでしょうか。	ご認識のとおりです。
11	支払い方法について	月々のお支払については振込の対応は可能でしょうか。	振込の対応は可能です。
12	書類の郵送について（1）	郵送での提出にあたり二重封筒は不要という認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
13	書類の郵送について（2）	郵送入札する場合の封筒について、二重封筒の必要はないという認識でよろしいでしょうか。また、封筒に記載する事項は横書きでも問題ないでしょうか。	ご認識のとおりです。封筒に記載する事項は横書きでも問題ありません。
14	書類の郵送について（3）	郵送用封筒に記載の入札書到着期限日は令和8年12月8日という認識でお間違いないでしょうか。	郵送入札における到着期限は令和８年12月８日（火曜日）午後５時となります。
15	点検予定について（1）	定期点検の予定についてお知らせください。	ご質問の「定期点検」の対象が明確ではありませんが、本工場では令和９年10月１日から10月20日まで全炉停止期間を予定しています。当該期間中は焼却炉を停止するため、発電を行いません。なお、当該期間以外は少なくとも１炉は稼働する予定です。
16	点検予定について（2）	定期点検補修以外の中間点検等の有無についてご教示いただきたい。	ご質問の「定期点検補修」及び「中間点検」の対象が明確ではありませんが、本工場では令和９年10月１日から10月20日まで全炉停止期間を予定しています。当該期間中は焼却炉を停止するため、発電を行いません。なお、当該期間以外は少なくとも１炉は稼働する予定です。

「令和９年度西部工場の余剰電力売却」に係る質問・回答表

令和８年 11月 11日　環境局施設部西部工場

No.	質問項目	質問内容	回答
17	入札書類の提出方法について（1）	入札時に提出する様式第2-1 号、2-2 号、2-3 号について、製本や割り印に指定がございましたらご教示ください。	指定はありません。なお、書類は入札説明書及び各様式の記載に従って作成し、提出してください。
18	入札書類の提出方法について（2）	郵送入札について、入札書とその他必要書類はホチキス止めや割印、透明のファイルに入れる等の指定はございますでしょうか。	
19	入札書類の提出方法について（3）	入札書と内訳書について、書類同士の割印やホチキス留め等の指定はございますでしょうか。	
20	入札保証金について（1）	入札説明書4(7)ウに基づき提出する契約履行実績をもって、福岡市契約事務規則第7条第2号による入札保証金の免除対象となる認識でよろしいでしょうか。 また、免除にあたり別途履行証明書等の提出が必要な場合は、必要書類及び提出期限をご教示ください。	入札説明書４(7)ウは入札に参加する者に必要な資格に関する要件であり、入札保証金の免除要件を定めたものではありません。入札保証金の免除については、福岡市契約事務規則第7条に基づき判断します。
21	入札保証金について（2）	入札保証金の納付について、納付の場合は、参加資格通知の際に連絡があり、入札価格総額（税込）５%の金額を納付が必要との理解で相違ないでしょうか。税込み・税抜区分についてご教示お願いします。また、納付が不要な場合は参加資格通知時にその旨ご連絡がございますか。 また、契約保証金についても入札価格総額（税込）10%の金額を納付が必要との理解で相違ないでしょうか。	入札保証金が必要場合は入札参加資格確認結果通知時に併せてお知らせします。 なお、入札保証金の額は、入札金額に当該金額の100分の10相当額を加算した金額の100分の５以上です。 また、契約保証金については、契約金額の100分の10以上を契約保証金として納付するか、福岡市契約事務規則第24条第３項に規定する担保を提供することとなります。
22	バイオマス比率について	バイオマス比率の通知は毎月いつ頃いただけますでしょうか。	測定対象月の翌月中旬での提出を考えていますが、諸事情により提出時期が遅れる場合があります。
23	売却後の電力の扱いについて	受注者が購入した電気を供給（再販売）する際の条件（環境価値メニューの設定義務、域内需要家への販売割合・全量販売の義務等）は特段ないとの認識で相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。
24	非化石価値について	非化石価値(再エネ指定・再エネ指定なし)は落札者に全量帰属する認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
25	平日・休日の扱いについて	参考資料2では令和9年4月30日が平日（昼間の売電電力量2,380kWh）として計上されていますが、契約書案第7条第2項及び別表※1では4月30日は平日昼間から除かれています。いずれが正しいでしょうか。	契約書案第７条第２項及び別表（備考）※１を正とし、令和９年４月30日は平日昼間から除いてください。 参考資料２は誤りです。
26	予定電力量の増減について	令和9年度の予定売電電力量8,661,888kWh（仕様書3）は、令和7年度実績16,542,151kWh（参考資料1）の約52%です。主な要因（運転する焼却炉数、所内消費電力の見込み、自己託送、設備改修・工事等）をご教示ください。	令和８年度と比較して、令和９年度は稼働させる焼却炉が少ないことによるものです。
27	契約保証金について（1）	履行実績等による契約保証金免除はなしという認識でよろしいでしょうか。 免除条件がない場合、現金納付、銀行保証、履行保証いずれも可能でしょうか。	ご認識のとおりです。 保証金の支払い方法については、現金納付、銀行保証、履行保証いずれも可能です。
28	契約保証金について（2）	契約保証金について、【福岡市契約事務規則第24条第3項】において銀行保証書で問題ないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
29	契約保証金について（3）	契約保証金について、保証金の納付方法として履行保証保険での納付が可能と思われますが、認識相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。
30	契約保証金について（4）	銀行保証書での提出の場合、発行に2週間ほどお時間を頂く事は可能でしょうか。また、事前にメールにて保証内容をご確認いただくことは可能でしょうか。	契約締結までにご提出いただければ差し支えありません。なお、契約書（案）のとおり、契約日は令和９年４月１日を予定しております。 保証内容につきましても事前に確認することは可能です。
31	契約保証金について（5）	契約保証金の納付・提出の時期について、履行保証保険での納付が可能な場合、保険会社との契約締結に期間が必要なため、落札後数か月など納付の猶予を頂くことは可能でしょうか。 また、納付期日についてもご教示お願いします。	契約締結までにご提出いただければ差し支えありません。なお、契約書（案）のとおり、契約日は令和９年４月１日を予定しております。
32	契約保証金について（6）	保証金の免除が可能な場合、免除の要件についてもあわせてご教示ください。また、入札前に免除の可否をご教示頂くことは可能でしょうか。免除の判断に必要な提出物があればご教示頂けますと幸いです。	ご質問の保証金につきましては、契約保証金であるものとして回答いたします。 契約保証金の免除はありません。

「令和９年度西部工場の余剰電力売却」に係る質問・回答表

令和８年 11月 11日　環境局施設部西部工場

No.	質問項目	質問内容	回答
33	設備工事について（1）	工事予定の有無についてご教示いただきたい。また、計量器交換等発生した場合等においての工事費用はどちらが負担することになるかご教示いただきたい。	ご質問の「工事予定」の対象が明確ではありませんが、契約期間中に計画外の工事等が発生した場合の費用負担については、工事内容、設備の所有区分及び工事実施の理由等を踏まえ、個別に判断します。
34	設備工事について（2）	万が一、計画外の工事等発生した場合においての工事費用は（組合）が負担することになるという認識で良いか。	契約期間中に計画外の工事等が発生した場合の費用負担については、工事内容、設備の所有区分及び工事実施の理由等を踏まえ、個別に判断します。
35	設備工事について（3）	契約期間内に設備工事や電力量計更新の予定がある場合、費用は発電所負担という認識でよろしいでしょうか。 落札者負担となる場合およその金額をご教示ください。	契約期間中に計画外の工事等が発生した場合の費用負担については、工事内容、設備の所有区分及び工事実施の理由等を踏まえ、個別に判断します。なお、現時点で設備工事や電力量計更新の予定はありません。
36	設備工事について（4）	契約予定期間中に取引用電力量計やVCTの交換予定はありますでしょうか。もし予定されている場合、その費用は発注者様のご負担となりますでしょうか。	計画外の工事等が発生した場合の費用負担については、工事内容、設備の所有区分及び工事実施の理由等を踏まえ、個別に判断します。なお、現時点でご質問いただいた機器について交換の予定はございません。
37	送電用積算電力量計における区分・時間帯データの更新について	契約書案第5条第2項の「送電用積算電力量計における区分・時間帯データの更新」について、具体的な作業内容（更新が必要となる時期・回数、一般送配電事業者への申込み方法等）及び費用の見込みをご教示ください。	契約書案第５条第２項は、現在取得している30分ごとの計量データより詳細なデータが必要となる場合など、受注者の都合により、発注者の送電用積算電力量計における区分・時間帯データの更新が必要となる場合を想定しています。 なお、本市においては、現時点で区分・時間帯データを更新する予定はありません。
38	特定卸供給事業者の認定書類等について	特定卸供給事業者に認定されている認定書類等は不要でしょうか？　もし必要な場合は、資源エネルギー庁が公表する「特定卸供給事業者一覧」のスクリーンショットの提出でもよろしいでしょうか？契約書及び仕様書の写し又は発注者の証明書では特定卸供給事業者の証明が難しく、その他具体的な照明方法をご教示いただきたいです。	本市にて資源エネルギー庁が公表する特定卸供給事業者一覧を確認します。 そのため、当該資格を証明する書類の提出は不要です。
39	入札参加資格（履行実績）について（1）	4(7)ウの履行実績（売電契約で売却電力量が年間4,400,000kWh以上）について、国又は地方公共団体の施設への電力供給契約（小売供給契約）の実績でも構わないでしょうか。	電力供給契約（小売供給契約）の実績は履行実績として認められません。
40	入札参加資格（履行実績）について（2）	「履行が完了した」ことの判定時点（確認申請の受付期限日、入札日、契約締結日のいずれか）をご教示ください。また、履行中の契約で、令和8年度中（令和9年3月31日まで）に履行が完了する見込みのものは、実績として認められますか。	入札説明書４(7)ウの履行実績に関する質問として回答します。 履行実績については、入札参加資格確認申請書の受付期間内に、履行の実績を確認できる資料をご提出ください。なお、履行実績は履行が完了した契約を対象としており、履行中の契約は実績の対象外となります。
41	入札参加資格の確認申請について（1）	入札説明書５ ケ において「４入札に参加する者に必要な資格 （７）イに関する履行実績の確認ができる契約書及び仕様書の写し又は発注者の証明書」と記載がございますが、 （７）イ ではなく （７）ウ に関する証明ということでよろしいでしょうか。	ご指摘のとおり、入札説明書５(2)ケ中の「４ 入札に参加する者に必要な資格(7)イ」は「４ 入札に参加する者に必要な資格(7)ウ」の誤りです。履行実績を確認するための資料については、(7)ウに関するものを提出してください。
42	入札参加資格の確認申請について（2）	「４ 入札に参加する者に必要な資格」(7)イに関する履行実績の確認ができる契約書及び仕様書の写し又は発注者の証明書」と記載がありますが、履行実績の要件は４(7)ウに規定されております。 「(7)ウ」の誤りと理解してよろしいでしょうか。	
43	入札参加資格の確認申請について（3）	ケ「４ 入札に参加する者に必要な資格」(7)イに関する履行実績の確認ができ契約書及び仕様書の写し又は発注者の証明書　こちらは (7)イではなく(7)ウの誤記でしょうか？	
44	売電電力量の増減により発生する費用の扱いについて	仕様書10では受注者が発電契約者として発電バランシンググループを形成するとされていますが、インバランスに係る費用は、発注者と受注者のいずれの負担でしょうか。また、発電設備のトラブル・停止、計画外の売電電力量の増減（契約書案第14条・第15条）など発注者側の事由で生じた場合の取扱いをご教示ください。	特定供給契約書第14条及び第15条により、発電設備のトラブル・停止、計画外の売電電力量の増減等に起因するものを含め、インバランスに係る費用は受注者負担となります。
45	売電電力量供給計画の記載について（1）	仕様書9「電力供給上の協力」に記載の売電電力量供給計画について、自己託送分の電力量及び自己託送分を控除した売電電力量を、それぞれ30分単位の計画値で記載する認識でよろしいでしょうか。	売電電力量供給計画について、自己託送分を差し引いた30分単位の計画値で記載したデータを通知いたします。
46	売電電力量供給計画の記載について（2）	ご通知いただく売電電力量供給計画は、自己託送分を差し引いたデータでしょうか。 もしくは全量で計画と通知していただく場合は、自己託送分の計画をご通知いただくことは可能でしょうか。	
47	売電電力量供給計画の提出について（1）	週間計画や前々日、前日計画予定の提出いただけるタイミングについてお教えいただきたい。また、計画外でトラブル停止が発生した際などにはどのようにご連絡いただけるのかお教えいただきたい。	売電電力量供給計画に関するご質問として回答します。 売電電力量供給計画の提出時期及び通知方法については参考資料３を参照ください。
48	売電電力量供給計画の提出について（2）	発電計画について、30分毎の発電量計画を、どの程度の頻度でいただけますか。年間、月間、週間、翌々日等。 また、発電量の小売り供給計画を立てるために、毎日朝9時頃までに翌々日の発電計画を30分データで頂くことは可能でしょうか。	

「令和９年度西部工場の余剰電力売却」に係る質問・回答表

令和８年 11月 11日　環境局施設部西部工場

No.	質問項目	質問内容	回答
49	売電電力量実績について（1）	直近1年間の30分ごとの売電電力量実績データをExcelにて提供いただきたい。	令和７年11月から令和８年10月末までの、30分ごとの売電電力量実績データを本市ホームページに参考資料として掲載いたします。
50	売電電力量実績について（2）	参考資料１の30分値のExcelデータをご提供いただくことは可能でしょうか。	
51	売電電力量実績について（3）	参考資料1には月別（平日昼間・夜間休日別）の売電電力量実績のみ掲載されています。過去の発電実績について、30分ごとの発電電力量データ（昨年度分、可能であれば過去3年程度）をExcel形式でご提供いただくことは可能でしょうか。	
52	発電側課金について（1）	発電側課金は受注者負担となることから、契約期間中に託送供給等約款の改定により発電側課金の負担額が増減した場合、その増減額を契約単価に反映するための見直し協議は可能でしょうか。	協議可能です。
53	発電側課金について（2）	入札説明書20（8）および契約書案第10 条、入札金額内訳書に発電側課金についての記載がございますが、落札者負担となる認識でよろしいでしょうか。	発電側課金の取り扱いは、入札説明書20その他(8)に記載のとおりです。 詳細につきましては、様式第2-2 入札金額内訳書の＜本件の発電側課金費用について＞をご参照ください。
54	発電側課金について（3）	発電側課金の取り扱いは、発注者負担で受注者が代理回収し、電力量料金で相殺し精算するという認識でよろしいでしょうか。	
55	発電側課金について（4）	発電側課金は、入札価格に相殺分を想定して入札するようにとのことで理解しました。以下認識で相違ないでしょうか。 例：電気の売電価格（β）＝50円/kWh、発電側課金相当額（α）＝10円/kWhの場合、入札金額内訳書（様式大２－２号）D4～７セルの単価は、40円（50円-10円）となる。	
56	福岡市税を滞納していないことの証明書について（1）	「福岡市税を滞納していないことの証明書」について、当社は福岡市内に本店・支店・営業所等を有しておらず、福岡市税を納めておりません。 この場合も、当該証明書の提出は必要でしょうか。	福岡市における納税義務の有無にかかわらず、入札参加資格確認資料として、福岡市が発行する「市税に係る徴収金に滞納がないことの証明書（滞なし証明書）」など、福岡市税を滞納していないことが確認できる書類を提出してください。
57	福岡市税を滞納していないことの証明書について（2）	福岡市税を滞納していないことの証明書について弊社は福岡市以外に所在しており福岡市への納税が発生しないのですが、その場合は弊社が所在する市への市税を滞納していない証明書の提出でよろしいでしょうか。	
58	福岡市税を滞納していないことの証明書について（3）	福岡市内に事業所等がなく福岡市税の納税義務がない場合、5(2)イの「福岡市発行の納税証明（市税に係る徴収金に滞納がないことの証明）」に代えて提出する書類（納税義務がないことの証明書等）があればご教示ください。	
59	容量市場について（1）	容量市場への参加をされているかご教示いただきたい。	容量市場へは参加しておりません。
60	容量市場について（2）	容量市場に参入していますか。されている場合何電源で登録されていますでしょうか。	
61	容量市場について（3）	容量市場に参加していますでしょうか。参加している場合は、対象となる電源区分をご教示ください。また、容量確保金は受注者には還元されないとの理解でよろしいでしょうか。	